

# 小児科学

## 担当指導医師

### ●本院 小児科学講座

教授：赤坂 真奈美

特任教授：石川 健

准教授：齋木 宏文

特任准教授：外館 玄一郎

特任講師：和田 泰格、鳥谷 由貴子、中野 智

助教：松本 敦、三浦 翔子、塩畑 健、浅見 麻耶、谷藤 幸子

助教(任期付)：小野寺 千夏、朝倉 賀子、佐藤 啓、土屋 繁国

非常勤講師：小山 耕太郎、遠藤 幹也、佐々木 美香、佐々木 朋子、草野 修司

非常勤医師：平井 大士、遠藤 正宏

### ●本院 障がい児者医療学講座(寄附講座)

特命教授：亀井 淳

特命助教：水間 加奈子、高清水 奈央

## 基本方針：

治療行為以外は新卒医師と同様な経験を通して、小児科学の実践的な知識・技能を学習し、また患者・家族や職員に対する態度を修得することを目的とする。

## 実習内容：

1. 以下の専門分野について、指導医のもとで1～2週間ずつローテーション研修を行う（新生児、循環器、血液・腫瘍、神経・筋、総合：腎泌尿・生殖器・消化器・内分泌、その他）。
2. 原則として新入院患者1～2人を主治医とともに担当する。患者について情報を収集し、病態を把握して、問題リスト・初期計画を立て、これをPO（問題志向）システムで記録して問題解決的アプローチを実習する。患者、家族への説明に同席する。
3. 主治医とともに、主治医の受け持ち患者の回診・検査と、外来診療、救急診療に参加する。
4. その他、新規入院症例検討会、カンファレンス、抄読会に参加する。
5. 毎週末に担当患者を呈示し、担当医と討議する。担当医は知識・技能の達成度や態度について、最終の週に評価を行う。
6. 下記の水準Ⅰの内容を自ら経験し、充分会得して効果的にその知識を活用できることを目標とする。

### (1) 水準Ⅰ

#### 1) 診察

- ①面接・病歴聴取
- ②全身の診察（簡単な器具も用いて）
- ③神経学的診察
- ④問題解決志向型病歴記載

## 2) 検査

- ①尿一般検査
- ②便一般検査
- ③一般血液検査、赤沈
- ④髄液一般検査
- ⑤細菌培養検体採取、塗抹染色
- ⑥吐物、穿刺液の一般検査
- ⑦血液ガス分析
- ⑧心電図検査
- ⑨脳波検査
- ⑩放射線学的検査（介助）
- ⑪血清ビリルビン簡易測定
- ⑫血糖簡易測定
- ⑬乳幼児発達テスト

## 3) 治療

- ①看護的業務
- ②気道吸引、ネブライザー
- ③導尿、浣腸

## 4) 救急

- ①バイタルサインチェック

## 5) その他

- ①Apgar スコア採点

## (2) 水準Ⅱ

### 2) 検査

- ①採血
- ②超音波検査
- ③経皮酸素・二酸化炭素分圧測定
- ④酸素飽和度測定
- ⑤皮内テスト

### 3) 治療

- ①血管確保
- ②注射
- ③胃管挿入
- ④創傷処置
- ⑤無菌療法中の看護的業務
- ⑥食事療法の選択

### 4) 救急

- ①気道確保、人工呼吸
- ②酸素投与

### 5) その他

- ①成熟度判定

### (3) 水準Ⅲ

#### 2) 検査

- ①内視鏡検査
- ②造影剤注入による検査
- ③胸腔穿刺、腰椎穿刺、骨髄穿刺
- ④生検
- ⑤知能テスト、心理検査

#### 3) 治療

- ①気管内挿管
- ②呼吸管理
- ③動・静脈カテーテル挿入
- ④麻酔、輸血、交換輸血
- ⑤サーファクタント補充
- ⑥穿刺、ドレナージ
- ⑦骨髄採取

#### 4) 救急

- ①気管内挿管
- ②心マッサージ
- ③電氣的除細動

#### 5) その他

- ①家族への病状説明
- ②インフォームド・コンセント
- ③予防接種

### 授業に使用する機械・器具と使用目的

使用区分	使用機器・器具等の名称	個数	使用目的
実習用機械	脳、心臓、腎臓模型	各 1	解剖理解の実習用として利用
実習用機械	小児蘇生モデル	1	気管内挿管の蘇生手技修得に利用
実習用機械	コンピューター心臓心電計	2	心電図測定の実習用として利用
実習用機械	ベッドサイドテレメーターシステム	1	臨床実習に使用
実習用機械	高性能乳児医療トレーニングシミュレータ	1	臨床実習に使用
診断用機械	血液ガス分圧測定器	1	血液ガス、酸塩基平衡の理解
診断用機械	Na・K 測定器	1	電解質バランスの理解
診断用機械	総ビリルビン、遊離ビリルビン測定	1	ビリルビン代謝の理解
診断用機械	呼吸・心拍・血圧・経皮酸素分圧・二酸化炭素分圧同時測定装置	3	集中管理のモニタリングの理解
診断用機械	経皮酸素分圧測定器	15	非侵襲的モニタリングの修得
診断用機械	酸素飽和度測定器	10	非侵襲的モニタリングの修得
診断用機械	無呼吸回復装置	5	新生児の無呼吸発作の理解
診断用機械	保育器（光線療法付）	26	新生児の体温管理の学習
診断用機械	人工呼吸器	16	呼吸不全時の呼吸管理の修得
診断用機械	呼吸心拍モニター	30	集中管理のモニタリングの理解
診断用機械	血液細胞分離装置	1	成分輸血、血漿交換について理解
診断用機械	内視鏡	1	消化器病変を視覚で理解
診断用機械	層流式無菌装置	2	血液・腫瘍疾患の感染症防御の学習

使用区分	使用機器・器具等の名称	個数	使用目的
診断用機械	脳波計	1	意識障害・けいれん発作時の脳波の理解
診断用機械	ルミテスター	1	臨床実習用
視聴覚用機械	PC一式 (AmphisVaive2800DVR)	1	臨床実習における画像呈示に使用
視聴覚用機械	デジタルカメラシステム (DFC280)	1	臨床実習における画像呈示に使用
視聴覚用機械	コードレス聴診教育システム一式 (HI-STETHO A セット)	1	臨床実習における症例検討
視聴覚用機械	複写機 (ImagioNEOC455)	1	講義資料作成用
視聴覚用機械	複写機 DocuPrint (C526A)	1	臨床実習資料配布
視聴覚用機械	ノートパソコン (DYNABOOK)	1	臨床実習小講義用
視聴覚用機械	DVD レコーダー (DMR-XP11)	1	ビデオ講義用
視聴覚用機械	ノート PC (vaio type S プレミアムバージョン)	1	教材作成用
視聴覚用機械	電子辞書 (XDGP5900MED)	1	学生の学習用
視聴覚用機械	パソコン (VGN-CR92HS)	1	学生の学習用
視聴覚用機械	ビデオ内臓ハイビジョンレコーダー (DRHX250)	1	講義・症例検討
視聴覚用機械	パソコン一式 (VAIO type F VGN-FW71DB/W)	1	講義用
視聴覚用機械	ハイビジョンビデオムービー (HDC-SD9N)	1	症例検討 (臨床実習)
視聴覚用機械	パソコン (HP2140 N270 JP)	1	講義用
視聴覚用機械	パソコン Amphis BTO MT753i (Type-SRX3)	1	講義用
視聴覚用機械	ノートパソコン (AOD150-Bkdom)	1	講義用
視聴覚用機械	ビデオカメラ (IVISHFS10)	1	症例検討 (臨床実習)
視聴覚用機械	デジタルビデオカメラ (HDCRX520VB)	1	症例検討 (臨床実習)
視聴覚用機械	パソコン (OF-W8GWDAAS)	1	講義用
視聴覚用機械	パソコン (VPCX11AVJ)	1	学生講義用・臨床実習講義用
視聴覚用機械	ノートパソコン (ProBook4520s/CT)	2	臨床実習における症例検討
視聴覚用機械	学術文書作成端末 (CF-W9 JWECDS)	1	臨床実習における症例検討
視聴覚用機械	レーザービームプリンター (LBP9100C)	1	講義と臨床実習の資料
視聴覚用機械	プリンター (ES-D400)	1	臨床実習における症例検討
視聴覚用機械	ノートパソコン (PT55258HBMB)	3	臨床実習における症例検討
視聴覚用機械	ノートパソコン (ThinkPad T530)	1	臨床実習における症例検討
視聴覚用機械	デスクトップパソコン (ThinkCentre M93P)	1	臨床実習における症例検討
視聴覚用機械	Surface Pro(128GB 5NV-00001)	1	臨床実習における症例検討
視聴覚用機械	レーザービームプリンター (LBP9100C)	1	臨床実習における症例検討資料印刷
視聴覚用機械	iPad mini 32GB	1	症例検討
視聴覚用機械	デスクトップパソコン(ThinkCentre M73)	1	試験問題作成
その他	カラー複合機 (imagio MP C4002)	1	講義と臨床実習の資料

## 高次臨床実習スケジュール【小児科学】

指導医師名：①赤坂真奈美教授 ②石川健特任教授 ③齋木宏文准教授 ④外館玄一郎特任准教授 ⑤和田泰格特任講師 ⑥松本敦助教 ⑦鳥谷由貴子講師  
 ⑧中野智講師、⑨塩畑健助教 ⑩谷藤幸子助教 ⑪浅見麻耶助教 ⑫三浦翔子助教 ⑬小野寺千夏助教（任期付） ⑭朝倉賀子助教（任期付） ⑮土屋繁  
 国助教（任期付） ⑯佐藤啓助教（任期付） ⑰亀井淳特命教授（障がい児者医療学講座） ⑱高清水奈央特命助教（障がい児者医療学講座） ⑲草野  
 修司非常勤講師 ⑳遠藤正宏非常勤医師 ㉑平井大士非常勤医師

曜	1 時限	2 時限	3 時限	4 時限
月 [場 所] (指導医)	8:30 朝会 (矢巾 9H) グループ毎に病棟実習 [矢巾 東 7A 病棟] ① ～ ⑱	グループ毎に病棟実習 [矢巾 東 7A 病棟] ① ～ ⑱	ミニレクチャ [矢巾 カンファランス室] ※予定 変更になる場合があるので、当日 朝に担当教官に確認	グループ毎に病棟実習 症例振り返り [矢巾 東 7A 病棟] ① ～ ⑱
火 [場 所] (指導医)	8:30 朝会 (矢巾 9H) グループ毎に病棟実習 [矢巾 東 7A 病棟] ① ～ ⑱	グループ毎に病棟実習 [矢巾 東 7A 病棟] ① ～ ⑱	ミニレクチャ [矢巾 カンファランス室] ※予定 変更になる場合があるので、当日 朝に担当教官に確認	グループ毎に病棟実習 症例振り返り [矢巾 東 7A 病棟] ① ～ ⑱
水 [場 所] (指導医)	8:30 朝会 (矢巾 9H) グループ毎に病棟実習 [矢巾 東 7A 病棟] ① ～ ⑱	グループ毎に病棟実習 [矢巾 東 7A 病棟] ① ～ ⑱	ミニレクチャ [矢巾 カンファランス室] ※予定 変更になる場合があるので、当日 朝に担当教官に確認	グループ毎に病棟実習 症例振り返り [矢巾 東 7A 病棟] ① ～ ⑱
木 [場 所] (指導医)	8:30 朝会 (矢巾 9H) グループ毎に病棟実習 [矢巾 東 7A 病棟] ① ～ ⑱	グループ毎に病棟実習 [矢巾 東 7A 病棟] ① ～ ⑱	ミニレクチャ [矢巾 カンファランス室] ※予定 変更になる場合があるので、当日 朝に担当教官に確認	グループ毎に病棟実習 症例振り返り [矢巾 東 7A 病棟] ① ～ ⑱
金 [場 所] (指導医)	8:30 朝会 (矢巾 9H) グループ毎に病棟実習 [矢巾 東 7A 病棟] ① ～ ⑱	グループ毎に病棟実習 [矢巾 東 7A 病棟] ① ～ ⑱	ミニレクチャ [矢巾 カンファランス室] ※予定 変更になる場合があるので、当日 朝に担当教官に確認	グループ毎に病棟実習 症例振り返り [矢巾 東 7A 病棟] ① ～ ⑱

実習最終週の木曜日午後3時から矢巾カンファランス室にて①による総括